

小さくてもいいから声を出そうよ。

全校のみなさん、おはようございます。期末テストも終わり、少しホッとしているんじゃないですか。3年生のみなさんはそうも言ってもらえないかな。テストの答案用紙が返却されたと思いますが、努力の成果は出ていましたか？！

さて、今回最初にみなさんに伝えたいことは上のタイトルに示しました。右の写真と併せて考えてくれたら、上谷が言いたいことがなんとなくわかると思います。毎朝、8時前ぐらいから8時15分すぎまで、校門に立って、登校してくるみなさんに「おはようございます！」と声をかけています。完全にライフワークになっていますので、全く苦にはなりません。「あいさつのあふれる学校にしたい!!」ただそれだけです。スルーする人はごく僅かで、ほとんどの人があいさつを返してくれているのですが、だんだん声を出す人が減っているように感じます。「おはようございます！」と声をかけても顔(うなず)くだけの人が増えているように思います。「感染予防対策で極力声を出さないように!」の弊害なのかもしれません。でも正直寂しいものを感じます。やっぱり上谷はみなさんとあいさつを交わしたいです。小さい声でもかまいません。あいさつを交わそうよ!!



本日は生徒会役員選挙です。

本日5限目に時期生徒会役員を決めるための立会演説会および投票による選挙が行われます。今回2年生から6人、1年生から3人が立候補してくれています。

上谷は生徒による生徒のための自治活動を進めたいと考えています。何でもかんでも先生任せでは困ります。自分達の学校生活ですから、自分達で主体的に考えてもらなければ困ります。もちろん「好きにしないさい。」と言ってる訳じゃないですよ。「人任せにするな!」と言いたいです。自分事としてとらえてほしいです。そのためにも今日の投票はとても大切です。

まず候補者のみなさんへ。「自分は何がやりたいのか」「そのためには何が必要なのか」を自分のことばでしっかりと伝えてください。実現可能なことがいいですね。役員になって終わりじゃなくて、なってどう行動するのが大切です。応援者の人は



候補者がどんな人物なのかをわかりやすく話してください。そして投票するみなさんへ。選挙は人気投票ではありません。候補者の話をしっかり聴いてどう投票するかを判断してください。選ぶ側にも責任はあることを忘れてください。3年生のみなさん、「もう卒業だから自分には関係ない。」こんな風には絶対に考えないでください。今後キミの母校を引っ張っていくべき人材を選ぶ選挙です。よろしくお願います。

2年生のスタートタイムが変わった。

12月8日(木)より2年生のスタートタイムの内容が変わりました。これまでの読書から教科学習になりました。国社数理英の5教科の問題集を毎日日替わりでやっていくとのことです。

初日ということで様子を見に行ってみました。この日は英語。日直がクラス文の問題集が入ったバスケットを前の教卓の上に置き、登校したらそれを各自が取りに行き始めるスタイル。学年主任の先生によると8:25に準備をし、8:30には必ず始めるとのこと。写真は8:25直後ぐらいの様子ですが、多くの人がすでに始めています。とても良いことだと思います。ただその横でおしゃべりをしている人たちもいます。8:30に始められるようになってことですから、時間的には別にOKなんでしょうが、そこはお互い少し気を遣うことも大切じゃないでしょうか。



少しでも早く定着し、充実したスタートタイムになればと思っています。

3年生のみんなへ ~君たちならゼッタイできる!!

いよいよ進路決定が本格的にそして現実的になってきました。そんな時だからこそ、少し苦言を!スタートタイムに臨む8:25前後の様子ですが、残念ながら1.2年生に比べて意識が低いように思います。教室に入らず、廊下やトイレでおしゃべりをしていたり、教室に在るものの自席につかず回ってきた先生や担任の先生から始めるように指示される光景が。言われてから動くようではアカンよ。3年生が“学校の顔”だということを今一度自覚してほしいと思います。キミたちには最後まで1.2年生のよき見本であってほしいと願っています。

